

幸いな国③～柔和な人～

2010/5/9 母の日

シリーズ～築く～



幸いな人<マタイ5章3節~>

心の貧しい人々は、幸いである、

天の国はその人たちのものである。

悲しむ人々は、幸いである、

その人たちは慰められる。

柔和な人々は、幸いである、

その人たちは地を受け継ぐ。



柔和な人とは

❁ 痛みや苦しみに共感できる人

❁ イエス・キリストにみられる柔和さ

➡ 「彼は傷ついた葦を折らず、くすぶる灯心を消さない。」<12:20>

➡ 「わたしは柔和で謙遜な者だから、わたしの軛を負い、わたしに学びなさい。」<11:29>

➡ 弱い人(女性<やもめ>、子ども、罪人、病人、貧しい人..)たちの味方だった

❁ 味方になれる人



柔和な人とは: 善いサマリア人

- ❁ 「ところが、旅をしていたあるサマリア人は、そばに来ると、その人を①見て憐れに思い、②近寄って③傷に油とぶどう酒を注ぎ、④包帯をして、⑤自分のろばに乗せ、⑥宿屋に連れて行って介抱した。そして、翌日になると、⑦デナリオン銀貨二枚を取り出し、宿屋の主人に渡して言った。⑧『この人を介抱してください。費用がもっとかかったら、帰りがけに払います。』 <ルカ10章>



柔和な人とは

🌸 困っている人や弱い人を

- ➡ 積極的
- ➡ 具体的
- ➡ 献身的
- ➡ 犠牲的

に助ける人

🌸 「GIVE(与える)」の優しさ

- ➡ 我が身をかえりみず
- ➡ 誰であつても
- ➡ 頼まれてもないのに



地を受け継ぐ人

- ❁ 神は、本当の優しさを持っている人に多くのものを託される
- ❁ 「幸いな国」とは「幸いな人の国」
 - ➡ 霊の豊かさを求めている人
 - ➡ 人のために悲しめる人
 - ➡ 母親のような優しさを持った人

